復興応援団だより

2016.9/NO52
発行元：
一般社団法人
復興応援団
代表:佐野哲史
広報チーム
0226-25-9897

歌津夏祭り

8月7日（土）に南三陸町歌津の伊里前福幸商店街にて、歌津復興夏祭りが行なわれました。今年で5回目を迎える歌津復興夏祭りでは、震災前に開催されていた「歌津恋来い浜まつり」当時のいくつかの企画が復活しました。その一つがマグロのカブト焼きの販売で、食欲をそそる香りが会場に広がって、地元の方々にとって懐かしいものとなったようです。ステージでは、地元の中学・高校生と東京の大学生による合同吹奏楽や沖縄から来た方々によるエイサーという沖縄の伝統芸能の披露などがあり、地域間の繋がりを強く感じました。祭りの終盤には魚竜太鼓の演奏とともに花火が打ち上げられ、その迫力と美しさに圧倒されました。様々な地域の方が協力して盛り上げていくお祭り。そんなお祭りの運営をお手伝いさせて頂きとても光栄です。

（東北大・川瀬真喜子）

桜木夏祭り

8月12日（金）多賀城市桜木地区災害公営住宅の夏祭りを復興応援団がお手伝いに行きました。この日は、日本各地から集まった「NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会」の方たちによるテントサーカスがあり、保育所の子どもたちや近所の方々が観に来ていました。ジャグリングやバルーンアート、子どもたちが参加して一緒にショーをやる場面もありました。私達はそのパフォーマンスに使うテントの設営のお手伝いと、無料で出していたヨーヨー釣りと輪投げのお手伝いをさせていただきました。出店で遊ぶ子供たちはとても楽しんでいる様子が見られました。サーカスの素晴らしいパフォーマンスと桜木公営住宅の方々の素敵な笑顔で、楽しく夏祭りのお手伝いをさせていただくことができました。

（宮城学院女子大・小林いずみ）

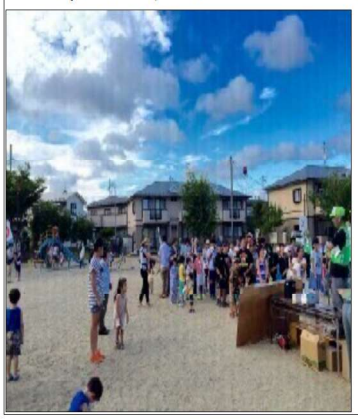
復興応援団とは？

私たちは、「地元の方が主役の復興」を目指し、主に南三陸町と多賀城市で活動しています。南三陸町では、地元の復興の担い手の元に全国からボランティアを派遣。復興のお手伝いを通じて南三陸の魅力に触れてもらい、中長期的に復興を支える「ファン」になってもらう取り組みをしています。多賀城市では、2012年4月より「復興応援団だより」を仮設住宅全戸にお届けするなど、住民のみなさんが中心となったコミュニティづくりを応援しています。そのような活動を通じて、地元の人自身が復興とまちづくりに立ち上がる大きなうねりを起こすことを目標としています。

←南三陸町で被災地の状況を学ぶ参加者

→多賀城市で復興応援団だよりを配布するスタッフ

新田三区の夏祭り

7月30日（土）、多賀城市の新田新後公園で新田三区町内会の夏祭りが行なわれました。6月に新田災害公営住宅で行なわれた新田復魂祭で、新田三区町内会の方々が運営に携わってくださったその御礼に、今度は公営住宅の方々が運営のお手伝いに行かれるとのことで、私たちもそれにお供して取材して参りました。公園の中心では、ビンゴゲームなどが行なわれ、多くの子どもたちで盛り上がっていました。時間帯が夕暮れ時で来場者ひとりひとりの顔もはっきりと見えて、地域の交流の場として素晴らしい夏祭りでした。災害公営住宅と地元町内会のお付き合いの輪の中に少しだけ入れていただき、ありがとうございました。

（東北大・中澤拓也）